

## パノラマ台山行報告（写真付）

秋晴れの中、紅・黄葉と富士山の眺望を楽しむハイキング、きょうの参加は新宿からは青柳さん、陽田さん、荻野さんと三浦の4人、河口湖駅で天野さんと合流し計5名

新宿高速バス乗り場に伊藤さんが捻挫痛を抱えながらも切符の手配と見送りを兼ねてわざわざ出てきてくれました。きょうは伊藤さんがいないので青柳さんの神通力で天気は期待できそうだと皆さん内心ほっとした様子。バスは満席ほぼ時間通りに出た。伊藤さんが発売開始と同時に予約されたおかげで4人は最前列一列の席でした。

富士急ハイランドでほとんどの客は降りた当然若者ばかりほどなく河口湖駅に着いた。登山口のパノラマ台下行のバス待ちの間、そのころには雲量も増してきたはやくパノラマ台に着くため精進峠から根子峠を省略することにした。10:17パノラマ台下に着く、登山口に設置されたハイキング案内図には精進峠に上る道は記載されていない。少し戻ればあるのだろうがすぐパノラマ台を目指すことにした。

先導は荻野さん軽快に登っていくちょっとペースが速いので少し遅くしてもらった。落ち葉を踏んで歩く山道は歩きやすい、紅・黄葉もかなり進んでいるイロハモミジ、イタヤカエデは紅葉、どんぐりなど雑木の黄葉も真っ盛り、ブナの黄葉はまだこれから…、花はミヤマトリカブト、リンドウが少しあった程度あとはノコンギクぐらいかな

11:30 根子峠標識がないので多分そうでしょう。20分ほどでパノラマ台に着く、歓声が上がる。曇り空が急に晴れてきた目の前の富士山も山頂付近と7合目あたりから下は雲に隠れて全容は見えないが中間の少し雪を被った肌は観られた。それも見えたり見えなくなったり時々刻々変化する。眼下には富士山原始林が広がり今いる場所を挟んで精進湖、本栖湖が見える。山頂には数組のグループが昼食を摂っていた。

我々も昼食を済ませ12:35下山する、そのころには西の空に黒雲が出てきた。13:40本栖湖側の登山口にでるとすぐバス停、バスは当分ないので本栖みち（車道）を20分ほど歩いて本栖湖畔にでてバス停に行く途中食堂の客引きのおばさんを振り切ってバス停までやはり1時間半ほどバスはなし、雲行も怪しくなってきた小雨がぱらぱらしだした。引返し先ほどの呼び込みのおばさんの食堂“湖仙荘”に「やはり帰ってきました」と言って笑われながら（内心それ見なさい言わんこっちゃないと思われていたかも）2階へ案内された。客は誰もいない貸切である。ここで時間待ち兼反省会、今日は温泉はなし、河口湖駅前の不動で“ほうとう”を食べようと意見が一致。それはそうと時間まで…とりあえず生ビールと注文するともう時期的に止めたとの、都会では考えられないまあそれも文化。瓶ビール2本、ワインボトル値段を聞くと2,000円だが1,500円にしておく（あとで下の売店で見たら1,250円だった）ワカサギのフライ、美味しいキャベツの千切り、パセリのおかわり、サービスの枝豆と愛想のいい可愛らしい呼び込みのおばさんとのやり取りで楽しく、充実した時間が程よく過ぎていった。外は傘をさすほどの雨になっていた。16:27河口湖に着く、17:26の新宿までの快速に乗ることにした。

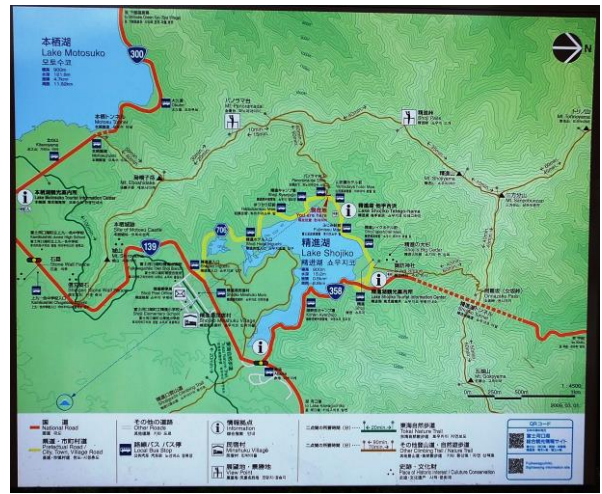
予定の“ほうとう”をゆっくり食べるにはちょっと時間がないので諦めることにした。店まで行って“ほうとう”出るまでどれくらいかかるか聞きに行った天野さんはかなり未練が残った様子。私は代わりに“生ほうとう”を買った。天野さんとは八王子で別れ、新宿組は恒例の“圓 えん”でラーメンを食べて解散お疲れ様でした。楽しい一日を過ごすことができました。みなさんありがとうございました。

（2014.10.27 三浦）

## 行程



10:22 登山口で



ハイキング案内図



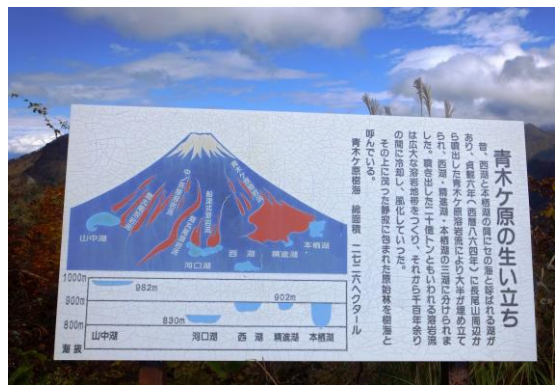
10:28 荻野さん先導で快調にスタート



11:00 荻野さん快調に



11:27 根子峠



11:49 パノラマ台



11 : 48 パノラマ台



12 : 03 パノラマ台で昼食



12 : 56 烏帽子岳？



13 : 36 本栖湖側パノラマ台登山口

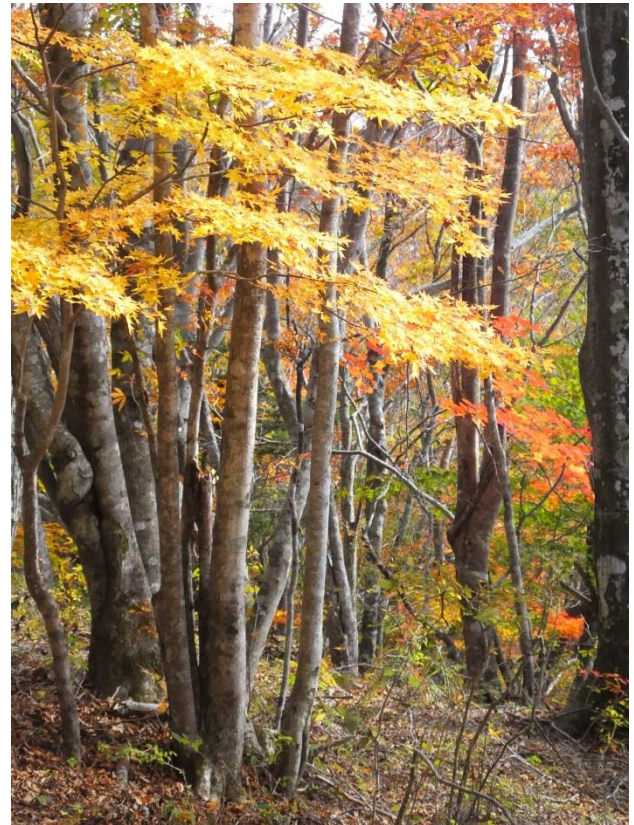
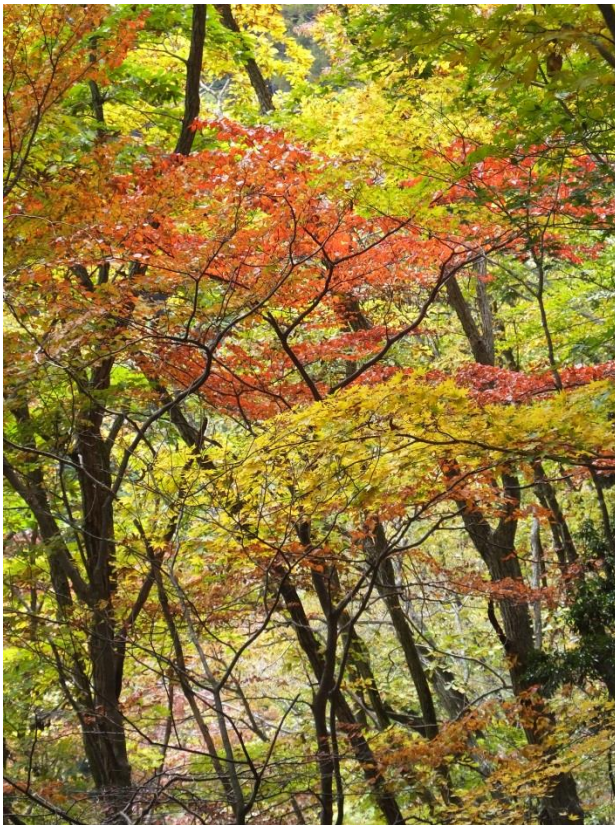
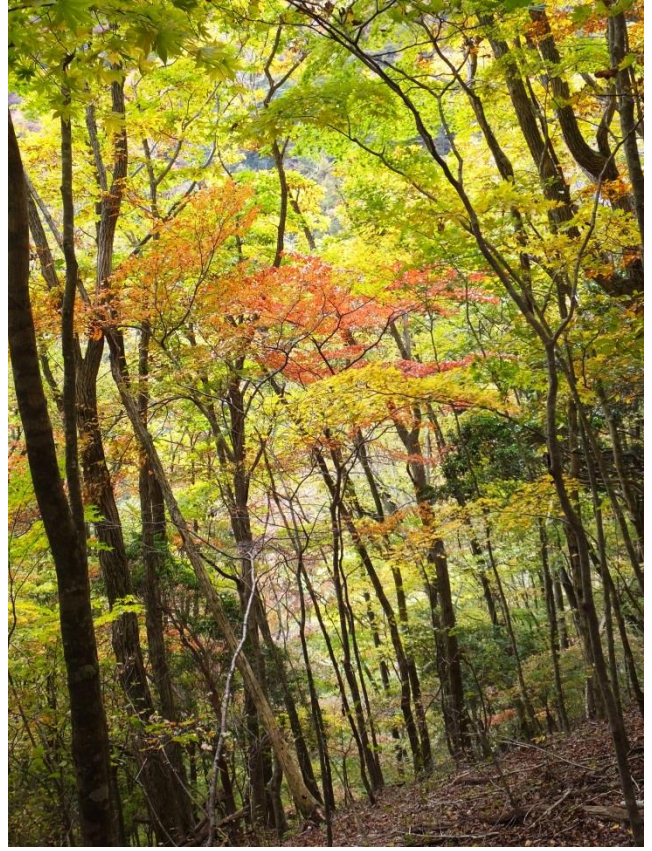


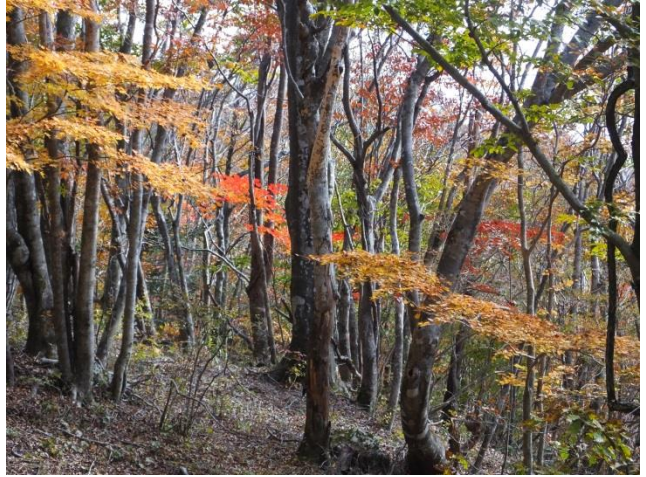
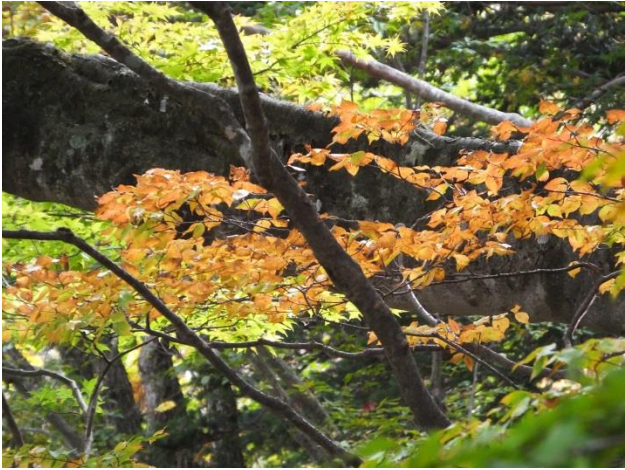
13 : 39 本栖みち歩き



15 : 25 “湖仙荘”のおばちゃんのお話に

黄葉・紅葉





# 富士山



9:19 河口湖駅からの富士山



10 : 19



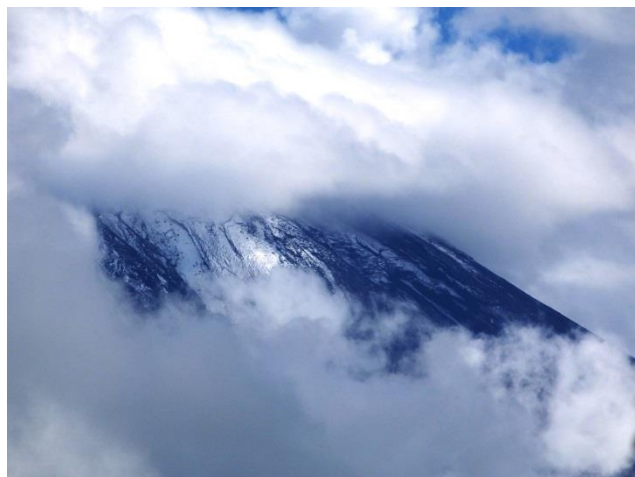
11 : 49



11 : 50



11 : 53 パノラマ台 一番姿を現したとき



12 : 31